

ブロック塀の安全点検をお願いします！

問 谷和原庁舎都市計画課 ☎58・2111 (内線5102)

市保有施設のブロック塀を点検しました

大阪で発生した地震によるブロック塀の倒壊で発生した事故を受け、当市でも保有する施設のブロック塀を点検しました。その結果、下記施設で建築基準法施行令に適合していないことが判明しました。

現在は、看板の設置などで注意喚起を行っていますので、地震が発生した際は、近づかないでください。

市では今後、ブロック塀の撤去や修繕などの安全確保を早急に実施してまいります。なお、上記のうち、学校関連施設については学校教育課で、消防関連施設については安心安全課で対応いたします。皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

■法令に適合していないブロック塀が判明した施設

【教育関連施設】

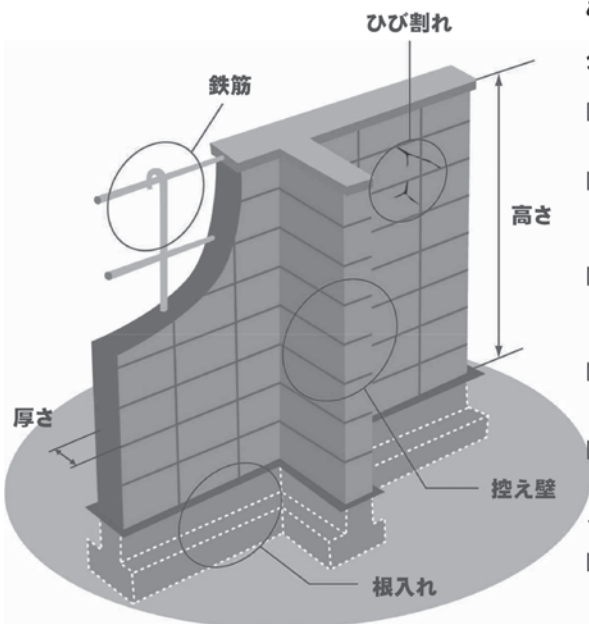
- ・谷井田小学校 (東側ブロック塀)
- ・豊小学校 (南側ブロック塀)
- ・伊奈中学校 (南側校門ブロック塀)
- ・わかくさ幼稚園 (西側・南側・北側ブロック塀)
- ・すみれ幼稚園 (北側ブロック塀)

【消防関連施設】

- ・消防団第7分団器具置場 (東側・西側・南側ブロック塀)
- ・消防団第9分団器具置場 (北側ブロック塀)

問 伊奈庁舎安心安全課 ☎58 - 2111 (内線2502)

■ブロック塀の点検のチェックポイント



ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか
・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
・塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合)
・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
・塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 塀に鉄筋が入っているか
・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかき掛けされているか。
・基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さが1.2m超の場合)

組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。

出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会 2013.1 より一部改